

## ◆特集 ハイブリッド病院図書館に向けて◆

## PubMed LinkOut

—病院図書室として参加して—

和気 たか子

## I. はじめに

当院は冊子体の外国雑誌を 60 誌 (2004 年) 購読している。そのうち、冊子体購読者無料電子ジャーナルと初めから冊子体セット価格の電子ジャーナルが 37 誌ある。その 37 誌の電子ジャーナルを利用できるように提供元にアクセスし登録をした。また、37 誌中、PubMed 検索結果よりフルテキストにリンクをはることができたのは 24 誌であった。

今回は ProQuest, Synergy, Science Direct などのパッケージの電子ジャーナルや単品で電子ジャーナルを契約していない図書室が PubMed LinkOut に登録し、利用した経験について報告する。

## II. PubMed LinkOut とは

PubMed の LinkOut とは “PubMed の検索結果から所属機関で利用できる電子ジャーナルのフルテキストへアイコンをクリックしてリンクさせる機能” である。

PubMed の検索結果から電子ジャーナルを見るとき LinkOut の設定がある場合とない場合を図 1 に示してみた。設定がある場合の方が数段早く、該当論文にアクセスできることがわかる。

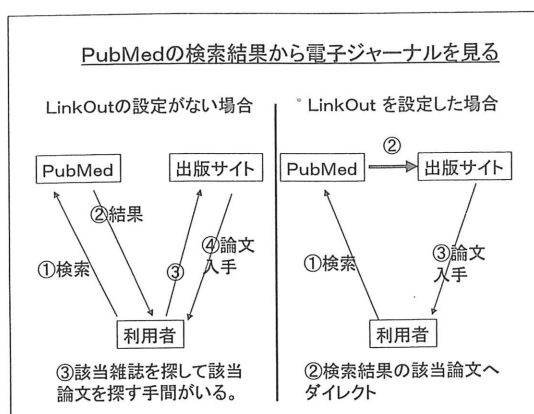


図1 PubMed から原文へのアクセス

## III. LinkOut 設定の前に

設定するにあたり、当たり前のことであるが、図書室が電子ジャーナルを利用して、そのうち PubMed と雑誌提供元 (出版社、アグリゲーター) の間に 1 誌でもリンクがはられていなければ始めることはできない。

電子ジャーナルの登録は面倒であるという先入観があるが、コツを覚えればなんとかなる。当室では 2 つの準備をして登録をした。1 つは外国雑誌の代理店を決める条件に “電子ジャーナル登録のサポートができること” を入れた。当室は外国雑誌の代理店を入札で決めるので、条件を承知の上で入札に参加してもらっている。具体的に登録のサポートとは、代理店によって対応は異なると思うが、当室の経験では次のことがあげられる。

①代理登録

②顧客番号とリンクのはられた登録先 URL の

WAKE Takako

藤沢市民病院 図書室

kenkyubu@city.fujisawa.kanagawa.jp

一覧を Excel で作成

### ③登録方法の見本作成

### ④登録できなかったときの相談

もう1つの準備は IP アドレスの入手である。電子ジャーナルへのアクセスが IP 認証と ID・Password 認証があるためである。院内のシステム管理者に教えてもらわなくてはならない。

以上のことについて次のサイトが参考となる。

- ・丸善ジャーナルナビゲーターFAQ

<http://jnavi.maruzen.co.jp/faq/faq.html>

- ・岡山理科大学図書館二宮敦氏作成の「図書館員のための電子ジャーナル登録マニュアル」

<http://onlinejournal.fc2web.com/index.html>

## IV. LinkOut 登録手順

1. LinkOut へ参加申込をして、設定に必要な User Name と Password を入手する。

電子メールで参加申込をする。

送信先: [lib-reg@ncbi.nlm.nih.gov](mailto:lib-reg@ncbi.nlm.nih.gov)

Subject: LinkOut Registration Request

本文: 図書館名、担当者名、e-mail、電話番号、住所を書く(図2)。

1週間以内に User Name と Password が返信されてくる。

送信先が ncbi になっているのは、PubMed が NLM (米国国立医学図書館) の中にある NCBI (国立バイオテクノロジー情報センター) で開発された統合型分子生物データベース Entrez (アントレ) の一部であるためである。

Dear Sirs,

Fujisawa City Hospital library would like to have its holdings represented in LinkOut. Here is the requested information.

Library Name: Fujisawa City Hospital Library, JAPAN  
Contact Person: Takako Wake  
Email Address: [kenkyubu@city.fujisawa.kanagawa.jp](mailto:kenkyubu@city.fujisawa.kanagawa.jp)  
Phone Number: +81-466-25-3111  
Address: 2-6-1 Fujisawa, Fujisawa-shi, Kanagawa-ken, JAPAN

Best wishes,

図2 電子メールでの参加申込みの例文

2. 自分の図書館の情報を登録する。

PubM → LinkOut → Library Submission → LinkOut Library Submission Utility (<http://www.ncbi.nlm.nih.gov/entrez/linkout/libHld/lib-prInfo.cgi>) の管理者用画面で User Name と Password を求められるので入力し、OK ボタンをクリックすると Edit Library Identity 画面(図3)になる。図書館名、病院や図書室のホームページがあればその URL (省略可)、担当者名と e-mail を入力して、Update Identity ボタンをクリックする。翌日には登録される。


Edit Library Identity
PrId: 3967 NameAbbr :ijpabclib Library Name: <input type="text" value="Fujisawa City Hospital Library, Japan"/>
Library/Organization Public Web Site URL: (Example: <a href="http://www.goodmedical.org/library.html">http://www.goodmedical.org/library.html</a> ) <input type="text" value="図書館・機関の URL (省略可)"/>
Contact Person's Name and Email at the Library: (Example: Joe Smith < <a href="mailto:smith@goodmedical.org">smith@goodmedical.org</a> >) <input mailto:kenkyubu@city.fujisawa.kanagawa.jp"="" type="text" value="Takako Wake &lt;&lt;a href="/> kenkyubu@city.fujisawa.kanagawa.jp>"/>
<input type="button" value="Update Identity"/> <input type="button" value="Cancel"/>

図3 図書館情報の登録画面

3. 自分の図書館のアイコンを作成し、登録する。

図4のようなアイコンを作成し、格納場所を病院サーバか NCBI サーバか決めておく。

大きさ: 100×25 ピクセル(最大、150×35 ピクセル)  
ファイル形式: gif, jpeg, png  
外観: ボタンのように見え、白や透明な背景を使用せず、境界線を設ける。

藤沢市民病院のアイコン: 


default icon: 

図4 アイコン

NCBI の default icon を使用しても構わないが自分の図書館を識別できるアイコンを使用したほうが利用者はわかりやすいと思う。作成したアイコンを登録するには管理者用画面 (<http://www.ncbi.nlm.nih.gov/entrez/linkout/libHld/>) のサイドメニューの Provide Icon をクリックし①②③のどれか 1 つに入力し Proceed ボタンをクリックし、設定をする (図 5)。

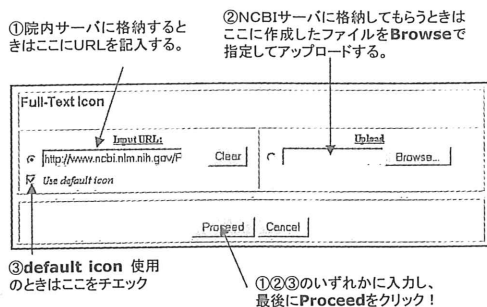


図5 アイコン設定

#### 4. 自分の図書館で購読している電子ジャーナルを登録する。

管理者用画面のサイドメニューの Edit Holdings をクリックする。登録する雑誌にアクセスするには3つの方法がある。

- ①by Full-Text Provider (電子ジャーナルの提供元から) はA through Z をクリックし提供元を探し、その提供元の提供雑誌一覧の中より探す。
- ②by Journal Name (電子ジャーナル名から) は A~Z のうち登録雑誌の頭文字をクリックして探す。
- ③by Searching (ISSN、ESSN、略誌名、電子ジャーナル名などを検索して) は Search Journal(s) をクリックして現れた検索ボックスに検索語を入力して探す。

登録雑誌の登録画面を見つけたら、必要事項を入力して最後に Update ボタンをクリックして終了となる。例として *Blood* を登録する画面を図6に示した。

たとえば、*Blood* の登録  
*Blood* (誌名) は High Wire Press (提供元) より  
 All Years (購読可能期間) でチェックし

• *Blood*. 0005-4971  
☐ *Infobriefs*  
☐ From [Mon] [All Years] to [Mon] [Subsequent Years] delay [0 mon]  
☐ Retained for the latest [1] year(s)

• *Blood*. 0005-4971  
☒ *High Wire Press*  
☐ From [Mon] [All Years] to [Mon] [Subsequent Years] delay [0 mon]  
☐ Retained for the latest [1] year(s)

• *Blood*. 0005-4971  
☐ *EBSCO*  
☐ From [Mon] [All Years] to [Mon] [Subsequent Years] delay [0 mon]  
☐ Retained for the latest [1] year(s)

Update ボタン (そのページの一番上と下にある) をクリックして終了。登録情報が有効になるのは通常12時間後くらいである。

図6 「Blood」登録画面

#### V. LinkOut を利用するには

LinkOut を利用するには次の方法をとる。

- ①必ず、専用URLからPubMedにはいらないなければならない。

<http://www.ncbi.nlm.nih.gov/entrez/query.fcgi?holding=ユーザーネーム>

- ②PubMed の検索結果の Summary 表示から著者名をクリックするか、Abstract の表示形式にする。

- ③フルテキストヘリンク可能な文献には、登録した自分の図書館のアイコンが表示されるので、それをクリックする。

また、利用するにあたって考慮することは次の2点である。

- ①自分の図書館で利用可能なタイトルと年代がすべてLinkOutで利用できるとは限らない。なぜならば、電子ジャーナルの提供元がPubMed LinkOutに参加していなければリンクされないためである。
- ②フルテキストを閲覧するためにID/PWの入力が必要なタイトルを登録するかどうかは、各図書館が検討することである。

#### VI. LinkOut の状況

2003年6月と2004年8月のLinkOutへの参加の状況は図7のとおりである。日本にある病院で参加しているのは当院の他、愛知県がん

センター、足利赤十字病院、茅ヶ崎徳洲会総合病院、虎の門病院と沖縄の米国海軍病院である。

LinkOut の状況			
	2004.8.3	2003.6.18	
LinkOut できる雑誌数	4385 誌	3944 誌	
参加図書館数 全米	757 館	563 館	
全米外	282 館	179 館	
合計	1039 館	742 館	
日本参加館数	45 館	33 館	
日本の病院図書館参加数	6 館	2 館	

図7 LinkOut への参加状況

## VII. アクセス統計を見るには

管理者用画面のサイドメニューの Statistics をクリックすると月別／雑誌別アクセス数、専用入口からのアクセス数など、条件付けて統計をみることができる。

## VIII. おわりに

利用して感じたことは次の3点である。

- ①少ないリンクでもよく利用する雑誌にリンクしていれば利用者から喜ばれる。手間はかかっても設定する価値はある。
- ②専用の入口から入ってフルテキストを利用す

ると統計処理されるので、自分の所属機関の利用状況がわかり便利である。

③専用入口を示す図書室のホームページがなくても広報し、宣伝すれば利用を推進することができると思った。当院では医局のパソコンのブラウザ Internet Explorer の「お気に入り」PubMed の URL を専用 URL にそっと書き換えた。

(本稿は、2004 年 8 月 5 日に開催された日赤図書室協議会研修会での講演を寄稿したものである。)

## 参考サイト・参考文献

- 1) PubMed の LinkOut の説明ページ. [引用 2004.7.22]. <http://www.ncbi.nlm.nih.gov/entrez/linkout/>
- 2) 小田切夕子. 電子ジャーナル. [引用. 2004.7.22] <http://www.infosta.or.jp/ls/EJournal.ppt>
- 3) 阿部信一、奥出麻里. コラム リンクの設定. 図解 PubMed の使い方. 第 2 版. 東京 日本医学図書館協会(発売: 紀伊國屋書店) 2003. p.27.
- 4) 児玉閲. 電子ジャーナルの効果的サービスのために. 病院図書館 2003 ; 23 (3) : 117-121.